

羽ばたこう 立志の丘から

世界一のひまわりが咲く学校

大仙市立西仙北中学校

Yoshinobu Junior High School



平成30年度 学校通信 平成30年11月8日 No.25

県秋季バドミントン

男女個人戦3位 東北へ

秋田県中学校秋季バドミントン大会が11月3・4日に、美郷町総合体育館リリオスで行われました。本校は、男子団体戦で3試合を行い、いずれも1-2で敗れてしまいましたが、個人戦では、男子シングルスで、成田君が堂々の3位入賞で東北大会出場、秋田県強化指定選手に指定されました。ダブルスの小笠原・菊地ペアも1回戦を突破しました。



女子シングルスには、田口さんと佐々木さんが出場、田口さんがベスト4に進出、こちらも東北大会出場、秋田県強化指定選手に指定されました。おめでとうございます。



この他に、男子ダブルスには、佐藤・瀧澤ペア、上村・佐々木ペアが出場、女子ダブルスでは、大上・三浦ペアが1回戦を突破しております。



全県秋季大会 野球惜敗

魁星旗争奪記念大会第10回秋田県中学校秋季軟式野球大会が11月2・3・4日に大館ニプロハチ公ドームで行われました。協和中学校との合同チームで大曲仙北中学校秋季野球角館大会で優勝しての出場でした。2回戦で能代第二中学校と対戦しました。協和中学校のエースが故障で出場できませんでしたが、そこを全員でフォローして戦いました。

試合は、両チーム共に初回に1点をあげ、こちらは協和の高橋投手、本校の堀江投手の継投で、ノーアウト満塁やワンアウト1・3塁などの再三のピンチを乗り越りながらの試合でした。結果としては、延長8回タイブレークで1-2xのサヨナラ負けでしたが、大曲仙北の代表として最後まで全力プレーでした。これ



で合同チームは解消されますが、お互いに冬に鍛え春・夏にたくましくなって相まみえることを期待します。お疲れ様でした。

招待大会 岩手カップテニス、卓球も能代、バスケも能代

11月3・4日に北上市で行われた「第23回岩手カップ中学生学年別ソフトテニス大会」に、本校の高橋・佐々木ペアが出場しました。東北レベルを肌で感じてきたようです。今後の飛躍を期待します。また、10日にニプロハチ公ドームで行われる「2018年ダンロップカップ秋田県中学校ソフトテニス一年生大会」には、佐々木・田口ペアが出場します。

3日は、能代第二中学校招待バスケットボール大会が行われ、本校も参加しました。奇しくも野球も能代第二中学校との対戦でした。4日には、卓球部が、能代風の松原中学校卓球大会に出場しました。それぞれの部で、貴重な経験を重ねています。

吹奏楽部 第7回定期演奏会

4日、本校体育館で吹奏楽部3年生最後の公演「第7回吹奏楽部定期演奏会」が行われました。例年であれば西仙北中央公民館で行っていた演奏会ですが、公民館の改築に伴い、今回は体育館で行いました。地域の方々の来場、利便性を考え、保護者会で中央公民館付近から送迎車を手配する心配りがありました。当時は200名ほどの方々のご来場をいただきました。ありがとうございました。

演奏会は、学校祭後に広げたレパトリリーを、部員の紹介で進行して披露しました。また、OB、OGの賛助出演で盛り上げていただきました。お出でいただいた方々からも万雷の拍手がありました。3年生のラストコンサートであり、また、藤澤先生の指揮やサクソ演奏に深い想いが込められた演奏会でもありました。



なお、吹奏楽部は、10日の大仙市音楽祭にも出演して演奏を披露するとともに、今年初めて行われる11日の「西仙秋の音」コンサートにも出演予定です。「鴉」との共演ともいえます。

3年生部員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

家庭科及び総合でゲストティーチャー

家庭科の授業では、地域の教育力の活用という意味も込めて、たくさんの方々にゲストティーチャーとしてお出でいただいております。

2年生の「ハレの日の行事食調理実習」には、大仙市健康増進センター西部の栄養士伊藤さん、食育推進員（ヘルスメイト）の田村さん、武藤（寛）さん、中村さん、佐々木さん、武藤（道）さんの6名の方々に海苔巻きのご指導をいただきました。また、2年生の郷土料理「だまこ汁」の調理では、西部学校給食センターの藤澤先生に指導していただきます。



また、3年生は「保育園訪問に向けた絵本の読み聞かせ」の学習に、「お話ボランティアそよかぜ」の伊藤さん、佐々木さんにお出でいただき、

読み聞かせのポイント等を教えていただき、今後みつば保育園を訪問して、その成果を発表する予定です。

1年生は総合的な学習の時間に、ふるさと学習の一環として「地域を知る」のテーマのもと、ゲストティーチャーの先生方にインタビューを行いました。「戊辰戦争」については山口さんに、「根本通明」については三橋さんに、「強首地震」については佐藤さんに、「ぼっこ杉と鯨の化石」については工藤さんに、五十嵐さんの手配によりご来校の上、行わせていただきました。また、西仙北支所や縦峰苑でのインタビューもさせていただきました。ありがとうございました。



地域の方々のご指導は生徒にとって「地域と共に」ある姿が、双方向であることの実感を伴って貴重な経験になっております。本当にありがとうございます。

生徒会役員及び学級役員認証式

5日、新生徒会役員及び学級役員の認証式、生徒会執行部等の委嘱式が行われました。生徒会長及び副会長、各学級委員長・副委員長が校長から認証されました。その後、生徒会長から生徒会執行部及び各専門委員長の委嘱が行われ、新体制が整いました。新生徒会長の小山田君からは、「校訓

『立志 善心 叡智』及び学校教育目標『学び合い 支え合い 高め合い』をしっかりと踏まえ、よりよい学校づくりをしていきましょう」と抱負が述べられました。また、校長からは「サンフラワー7th ラッキー7」から8年目「末広がり」の土台をしっかりと固めて、さらに輝き伸びゆく西仙北中、自分たちの学校は自分たちで創る、自治的活動の更なる充実を期待する旨のお話がありました。



福島県喜多方市視察訪問

福島県喜多方市熱塩加納地区の小・中学校の先生3名が視察訪問に訪れました。特に小・中連携の実際を視察研修したいということで、1日に本校、2日には西仙北小学校を訪問されました。

本校の生徒については、「素直で集中力があり、指示等への対応が素早い」と感心していました。また、「先生方は今求められている授業スタイルを意識して授業実践をされていると感じました」という感想をいただきました。拙い取り組みの紹介でしたが、実りある研修になることをご祈念申し上げます。



ミニ・ビブリオバトル

11月7日、図書の朝集会として継続している「ミニ・ビブリオバトル」を新図書委員会主催で行いました。

ビブリオバトルとは、「biblio-（本の意の接頭語）+battle（戦い）の造語、参加者同士で本を紹介し合い、もっとも読みたいと思う本を投票で決める催しで、平成19年（2007）谷口忠大氏によって考案され京都大学で行われたのが始まり」（「デジタル大辞泉」より）ということです。自分が読んで面白かった本を紹介し合って、「チャンプ本」を決める大会です。



今回は、3年生の田村君が「はてしない物語」、2年生の田口さんが「神様ゲーム」、佐々木君が「ざんねんないきもの事典」を紹介しました。3人とも本を読み込んでのすばらしい語りで甲乙付けがたいバトルになりました。読書への関心が高まった朝集会でした。図書委員の皆さん、よい企画をありがとうございました。